

送信先 報道各位
送信枚数 本紙を含めて2枚
送信日 2022年12月27日



日本モンキーセンター×澤田酒造 コラボ日本酒 第4弾発売！

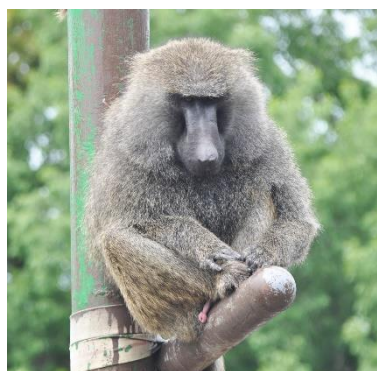
平素は当財団の事業につきまして、格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
昨年(2021年)1月に澤田酒造(愛知県常滑市)とのご猿(縁)が生まれ、同年12月に「たき火にあたるサル」をイメージしたオリジナル限定ラベル日本酒「爛猿」を当園限定で販売しました。それから1年がたち、このたび第4弾を発売する運びとなりましたのでご案内させていただきます。

■澤田酒造とのご猿(縁)

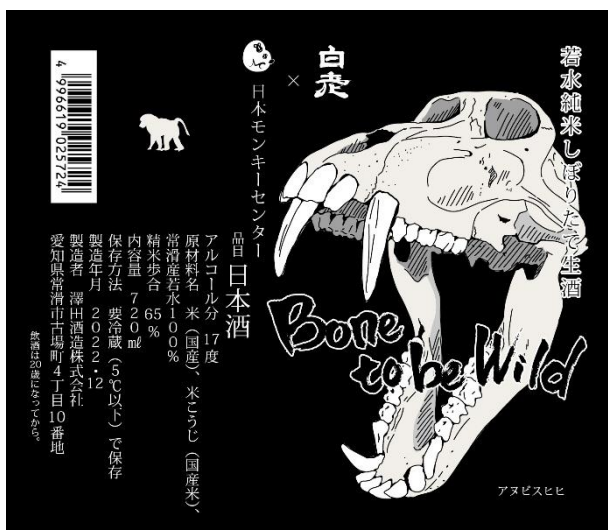
2021年1月に放送された夕方のニュース番組(澤田酒造の麴室が火事で消失してしまい、再起のために奮闘しているという特集)で、副社長の澤田英敏さんが当園で販売している霊長類骨格手ぬぐいを頭にまいて仕事をしている姿が映っていました。澤田さんがご友人からいただいて愛用してくださっていたそうです。そのニュースがきっかけで、お互い苦境な立場を支えられたらと、モンキーセンターから作業時に使ってくださいと手ぬぐいをお贈りしたり、酒蔵見学に行ったりと交流を深めました。そのご猿で1年間、季節ごとにコラボラベルの日本酒を販売してきました。

【今回はきっかけとなった霊長類骨格がラベルになりました！】

・澤田酒造とのご猿のきっかけとなった「霊長類骨格手ぬぐい」はロックが好きな副社長の澤田英敏さんのお気に入り、コラボ1年の記念に今回は霊長類骨格のラベルになりました。
・ラベルのモデルは犬歯が長い「アヌビスヒヒ」の頭骨です。アヌビスヒヒの種名の由来はエジプトのミイラ作りの神様のアヌビス神です。エジプトのミイラは甦るために作られたと言われています。「Bone to be wild」骨も自然に帰りますが、そこから新しい生命も芽吹きます。今回のお酒「若水 純米しぼりたて生酒」にぴったりなラベルです。



アヌビスヒヒ



■商品概要

常滑の契約農家さんで減農薬栽培された酒造好適米「若水」を全量もちいてつくられた

白老 若水純米しぼりたて生酒 限定ラベル「Bone to be wild」

米の甘みと旨みが楽しめる、新酒ならではのフレッシュな口当たりが楽しめるお酒です。

販売価格 720ml 1900円 2022年12月25日のクリスマスより販売開始！



日本酒の全体図イメージ

ラベルイメージ

アヌビスヒビのシルエットも



年末年始のご挨拶にホネホネロックなこのコラボ商品を貴社でご紹介いただければ幸いです。また、お正月にはゴリラの「奇跡のみかん」の配布、「サルおせち」も開催予定です。

本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人日本モンキーセンター 〒484-0081 愛知県犬山市犬山官林 26

TEL:0568-61-2327 FAX:0568-62-6823 メール:info@j-monkey.jp

問い合わせ・取材申し込み担当:高野、綿貫、江藤、今井